

2022年10月11日

第53回(2022年度)「博報賞」受賞者決定

公益財団法人 博報堂教育財団は、第53回「博報賞」の受賞者を決定し、本日発表いたしましたのでお知らせいたします。

本年度は、博報賞 11件、功労賞 6件、奨励賞 4件が選出されました。なお、第53回「博報賞」贈呈式は、本年11月11日(金)日本工業倶楽部(東京都千代田区)にて、リアルとオンラインの併用にて実施予定です。

■「博報賞」とは

「博報賞」は、児童教育現場の活性化と支援を目的として、財団設立とともにつくられました。「ことばの力を育むことで、子どもたちの成長に寄与したい」そんな想いを核として、日々教育現場で尽力されている学校・団体・教育実践者の「波及効果が期待できる草の根的な活動と貢献」を顕彰しています。

また、その成果の共有、地道な活動の継続と拡大の支援を行なっています。

■賞の内容

日本国内在住の6～15歳(特別支援教育は4～18歳)の子どもたちに対する「国語・日本語・ことばの育成に関わる教育実践」と、「特別な配慮や多様なニーズのある子どものコミュニケーション活動を支援する教育実践」を軸に、「国語教育」「日本語教育」「特別支援教育」「日本文化・ふるさと共創教育」「国際文化・多文化共生教育」「独創性と先駆性を兼ね備えた教育活動」の6領域に関連する活動を贈賞対象としています。

推薦資格を有する第三者(教育委員会、学識経験者など)により推薦を受けた候補者の中から、審査委員会(委員長:森山 卓郎 早稲田大学教授)において選考・決定されます。

博報賞は、子どもたちの主体性を引き出し、すばらしい成果をあげている先駆性・独自性のある教育実践で、波及効果が期待できる草の根的な活動と貢献に贈られます。さらに、博報賞受賞者の中で特にすぐれた実践がある場合には、「文部科学大臣賞」も併せて授与されます。

また、博報賞には及ばないものの、一定以上の功績をあげている長年の貢献には功労賞を、今後の活躍に期待ができる活動には奨励賞を設けております。

受賞者には、正賞(賞状)と副賞金をお贈りします。各受賞者への副賞金は、博報賞 100万円、功労賞 50万円、奨励賞 30万円としています。

■本年度(2022年度)の受賞者

博報賞 11件(うち 3件は、文部科学大臣賞も併せて受賞)、功労賞 6件、奨励賞 4件
受賞者および活動タイトル、審査委員の講評については、別紙「受賞者一覧」をご覧ください。

博報堂教育財団は、児童に対する国語教育と視覚・聴覚障がい者に対する教育を助成し、あわせてその活動に関する調査研究を行うことで、児童及び青少年の健全な人間形成に寄与することを目的に、1970年に設立されました。以降、「子ども・ことば・教育」を活動領域ととらえ、さまざまな活動を行っています。

50回を超える開催となった児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」をはじめ、「児童教育実践についての研究助成」「教職育成奨学金」に加え、「海外の研究者の日本招聘」「世界の子どもの日本語交流」「社会啓発事業(子どもたちの読書機会拡大)」さらに「こども研究所」などの活動を行っています。

■本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人 博報堂教育財団 博報賞担当
TEL. 03-6206-6266 (平日9:30～17:30)
E-mail : hakuhoushou@hakuhodo.co.jp

2022年10月11日

第53回(2022年度)「博報賞」受賞者一覧

◆博報賞・文部科学大臣賞 3件

都道府県	受賞者名	活動タイトル
新潟県	糸魚川市立 木浦小学校	「わくわくプロジェクト」による主体的に挑戦し続ける子どもの育成
愛知県	音訳ボランティア 虹の橋会	目の見えない子どもたちに本の読み聞かせをすることで心を通わせる
高知県	高知市立義務教育学校 土佐山学舎	土佐山学舎小さな学校の大きな挑戦 ～土佐山学と英語教育の深化を目指して～

◆博報賞 8件

北海道	浜中町立 散布小中学校	学校と地域をつなぐあさり島 ～地元を愛する子ども・郷土「散布」を誇れる子どもの育成を目指して～
岐阜県	一般社団法人 ぎふ学習支援ネットワーク	貧困による教育格差をなくし全ての子どもの学ぶ権利を保障する学習支援事業
京都府	京都市立 下京中学校	キャリア教育の推進 ～持続可能な社会の担い手を目指して～
島根県	奥出雲町立 高尾小学校	山間地に輝く子ども落語家 地域の誇り「高尾小にここに寄席」
岡山県	岡山県立 誕生寺支援学校 地域学校協働本部	駅にあるアンテナショップの活動の広がり ～夢を育むショップは地域と共に～
高知県	高知市立 江陽小学校	カリキュラム・マネジメントによる言語能力の育成 ～学びの山を登ろう～
佐賀県	鹿島市立 古枝小学校	地域と共に創る学校づくり ～小学校における主権者教育の視点を取り入れた課題探究型学習の取組をとおして～
鹿児島県	鹿児島国語教育研究会 原国会	「選択と対話」がある「書くこと」の研究～地域に根差した「わくわく作文塾」～

◆功労賞 6件

岩手県	柳原 千明 (花巻市立 桜台小学校 教諭)	小学校全学年における短歌創作指導の取組
宮城県	兵庫 淑子	ホテルの里づくりをとおした自然環境保護活動
新潟県	長岡市立 希望が丘小学校	「総合創作劇」をとおした平和への取組
三重県	亀の会	みんながぐらしよい街にするために(皆で知り合い、支えあい、助けあい)
愛媛県	八幡浜市立 愛宕中学校	主体的・実践的人権サークル「リパティ」の取組
愛媛県	八幡浜市立 川上小学校	地域の伝統を受け継ぎ未来へつなぐ ～川名津子ども神楽をとおして～

◆奨励賞 4件

千葉県	栄町立 布鎌小学校	創立150周年記念「奉納相撲」をととした地域文化の継承について
大阪府	特定非営利活動法人 クロスベース	差別と貧困をなくし、共に生きる社会をつくる
兵庫県	永田 守 (芦屋市立 打出浜小学校 教諭)	学校文化としての「震災をわすれない取組」の構築
広島県	広島県立 呉特別支援学校 江能分級	島を元気に！地域と協働、地域に貢献 ～自慢のオリーブで私も地域も学校も～

(敬称略／各賞都道府県順)